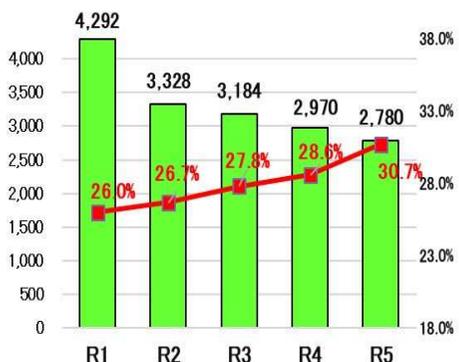


1 運転免許の自主返納等をめぐる情勢

交通事故等件数(県内)

■ 交通事故総件数 ■ 高齢ドライバーによる事故割合



運転免許返納者数等(県内)

■ 高齢免許人口 ■ 運転免許返納者数



交通事故総件数は**減少**の一方で、高齢ドライバーによる交通事故割合は**約2割増加**

高齢者免許保有率は**約1割増加**の一方で、免許返納者数は**減少傾向**

- ・高齢ドライバーは、高齢免許人口の増加(約1割増加)以上に、交通事故割合の増加傾向が顕著(約2割増加)
- ・免許返納者数は減少傾向であり、免許返納をめぐる高齢ドライバー対策が喫緊の課題

免許返納へのためらい要因

- ・返納後の交通手段への不安
- ・家族や地域への負担が心苦しい
- ・車がない生活がイメージできない



高齢ドライバーが安心して免許返納できる環境整備が重要

2 「運転免許返納体験チャレンジ制度」の内容

参加要領等

- ◎ 協賛自治体に居住する65歳以上の高齢ドライバー
- ◎ 一定期間、車を運転しない生活を疑似体験

市町村等が行う公共交通機関の助成制度 を積極利用

「山形県自主返納者等サポート事業」協賛店等の割引・特典 が利用可能



気づき

安心感付与により  
免許返納を後押し

- ☆自治体支援制度等の存在
- ☆家族のサポート
- ☆車がなくても生活ができることを実感

一例：中山町における体験チャレンジ事業の実施

本年9月、中山町の高齢者支援事業「タクシー利用助成制度」とタイアップして展開

自家用車とタクシー利用の比較例

- ・普通車1台  
年間維持費(税、ガソリン、保険等)＝約23万円
- ・維持費のみで、タクシー約150回分の利用に相当
- ※ 1回利用当たり約1,500円で計算

今後、更なる施策の展開を予定していますので、協賛いただける市町村の御協力をお願いします。